

NASVAからのお知らせ

平成28年3月

NASVA
被害者援護部 療護センターグループ ☎03-5608-7636
東京主管支所 ☎03-3621-9941

湘南東部総合病院「NASVA 委託病床」のご案内

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）は、交通事故による重度の意識障害者を対象とし、最大概ね3年の入院期間にわたり専門の治療・看護を行う療護施設を全国7個所で委託運営していますが、8個所目となる新たな委託先病院（NASVA 委託病床）を、湘南東部総合病院（神奈川県茅ヶ崎市）に決定しています。

湘南東部総合病院では、平成28年4月からの入院患者受け入れ開始を予定し、このほど、患者さんに向けご案内のリーフレットを作成しました。

添付のリーフレットをご覧の上、湘南東部総合病院の医療社会サービス部 ☎0467-83-9091 まで、お気軽にお問い合わせください。

※なお、他の療護施設で入院（短期入院を除く）をして、既に退院された方は、再度の入院は出来ませんので、ご了承ください。

（参考）NASVAの療護施設の全国配置

NASVA療護センター(230床)
NASVA委託病床 (48床)※
※湘南東部総合病院開設後は60床

【中部療護センター】
(50床)

【NASVA委託病床】
泉大津市立病院(16床)

【岡山療護センター】
(50床)

【NASVA委託病床】
聖マリア病院(20床)

【NASVA委託病床】
湘南東部総合病院(12床)

※当初6床、開業から概ね3ヶ月後に12床へ増床予定

【NASVA委託病床】
中村記念病院(12床)

【東北療護センター】
(50床)

【千葉療護センター】
(80床)



2016年4月 関東地区で唯一の NASVA 委託病床を開設

〈自動車事故による脳損傷の重度後遺障害者のための専門病院〉



脳神経外科担当の青木伸夫医師

■関東地区初の NASVA 委託病床を開設！

自動車事故による脳損傷で重度後遺障害（意識障害）を負った患者に対して、適切な治療と看護を提供するための専門病床です。

独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）ではこれまでに重度の意識障害者専門の療護センターを国内4ヶ所に、療護センターに準じた専門的な治療・看護を行う療護施設機能委託病床（NASVA 委託病床）を国内3ヶ所に設置・運営してきました。

このたび、湘南東部総合病院は NASVA の委託を受け、全国で4ヶ所目、関東地区初となる委託病床を開設することになりました。

これまで入院治療を受けられなかった患者を積極的に受入れ、最良の医療と看護を提供して参ります。

委託病床の概要

- 設置 / 独立行政法人 自動車事故対策機構
- 運営 / 湘南東部総合病院
- 病棟 / 東館3階フロア 12床

湘南東部総合病院

〒253-0083 神奈川県茅ヶ崎市西久保500番地
TEL.0467-83-9111 (代) FAX.0467-83-9114 (代)
E-mail shonantoubu@fureai-g.or.jp

交通事故による重度障害を抱える患者とご家族を支えるために万全の体制を整えています。



湘南東部総合病院の高度な医療技術と手厚い看護・リハビリテーション

専任の看護師が担当

一人の患者に対し、同じ看護師が継続して退院まで担当する「プライマリー・ナースリング方式」により、全身のわずかな変化にも対応しながら、ご家族と一緒に意識回復を支援します。

モニタリングシステム採用

ナースステーションからもわずかな意識の回復をとらえることができるよう、集中的に看護するシステムです。

質の高い チーム医療

リハビリテーションにより 最大限の改善をはかる

リハビリ専門医と理学療法士・作業療法士・言語聴覚士らが患者の状態に合った機能回復訓練を行います。関節の拘縮予防、呼吸リハビリなどの他、摂食・嚥下機能訓練にも力を入れています。

療養環境に配慮

患者が気象の変化や季節の移り変わりなどを直接感じる事ができるようにベッドを配置し、外界からの刺激による機能回復の効果にも期待します。
ベッドの間隔も 1.5m 以上で、余裕ある配置になっています。

高度先進医療機器を装備

デュアルソース CT、3 テスラ MRI、脳波計などの高度医療機器が整備されており、目に見えない部分の診断に効果を発揮します。診断結果により、他の診療科との連携による診療も可能です。